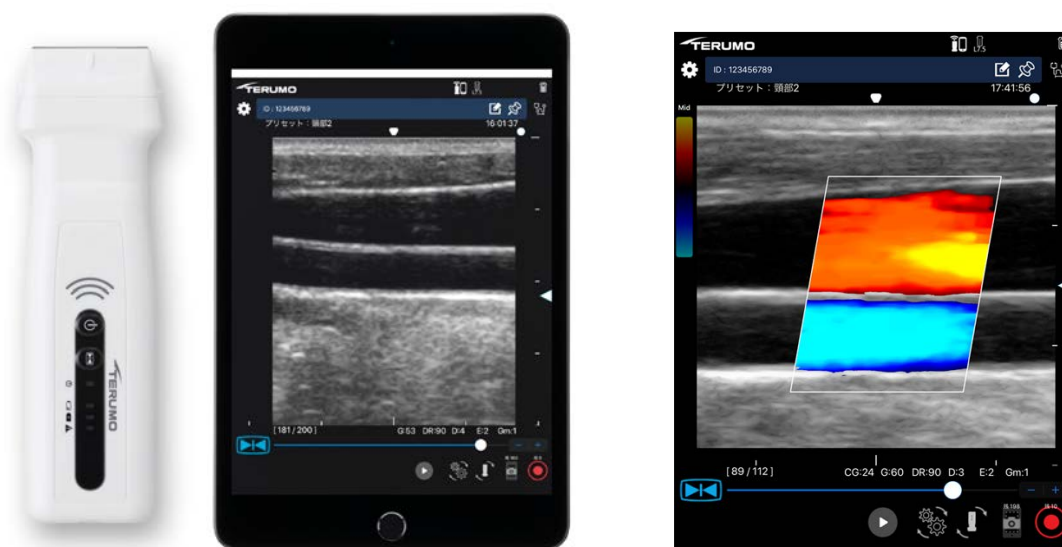


2020年12月7日

無線・通信技術を基盤にライフ&ヘルスケア領域拡大に向けて  
～ 上田日本無線 小型で高画質のポータブル超音波診断装置を開発、テルモから発売～

このたび日清紡グループの上田日本無線株式会社では、独自に開発したポータブル超音波診断装置の製造販売を開始しました。その第一弾として、本日12月7日に医療機器メーカー大手のテルモ株式会社から全国の医療機関向けにワイヤレス超音波診断装置「ポータサウンド」が発売されます。



テルモ「ポータサウンド」  
(製造販売元：上田日本無線)

カラーモードでの表示器画面  
(血流方向に応じて色分け表示)

今回、上田日本無線が開発したポータブル超音波診断装置は、プローブとタブレット表示器 (iPad mini) を Wi-Fi 通信 (有線通信も可能) でつなぐシンプルな構成です。小型で持ち運びしやすく、メンテナンスも容易、短時間での起動、高画質のカラー映像など、使い勝手の良さを追求しました。病院・クリニック内はもとより、在宅医療等でも手軽に診察・診断が行えるよう工夫をしています。

日清紡グループでは、企業理念に「挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る。」を掲げ、「ライフ&ヘルスケア」を戦略的事業領域のひとつに定めています。本装置の開発を機に、グループの強みである無線・通信技術を基盤として医療機器の発展に貢献し、患者・医療従事者に安心・安全と利便性を提供してまいります。

以上

1960年に超音波診断装置が開発されてから60年に亘り、上田日本無線は開発製造受託を通じて超音波診断装置の発展に貢献してきました。これまでに蓄積された世界トップレベルの超音波技術と無線通信技術でメディカル事業を展開しています。

- iPad mini は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。